

かわそえ 議会だより

No.169

令和3年8月1発行
三重県川越町議会

令和3年 第2回定例会

議会等のあらまし・補正予算の概要	2~3
各委員会報告・Q&A	3~4
モニターご意見	4
一般質問	5~13
まちの元気な人・町の話	14

満開のはまひるがお

高松海岸・フォト川越・平田様より提供

議案のあらまし(賛否が分かれた案件)・議決結果

○…賛成 ●…反対 ※議長のため採決に加わらない

区分	議案番号	議案名	付託先	早川茂樹	早川光男	杉本雅照	森英郎	片山庄平	松岡正敬	寺本由美	柳川平和	伊藤勝也	安藤邦晃	山下裕矢	寺本清春	議決結果	
		あらまし															
条例改正	議案第34号	押印を求める手続の見直しのための関係条例の整理に関する条例の制定について	総務	○	欠席	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	※	可決

反対の理由

職員の服務宣誓書は、「日本国憲法を尊重し擁護することを誓い、公務の民主的かつ能率的に運営すべき責務を自覚し、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓う」ということで、これは町民との契約書と同等と考える。よって押印は必要であり省略は承認できない。

6月補正予算の概要

第2回定例会における、一般会計及び特別会計補正予算の主な内容は下記のとおりです。

会計種別	補正金額	主な事業内容	
一般会計 (第1号)	2,366万9千円	子育て世帯生活支援特別給付金事業	1,873万5千円
		新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	△278万8千円
		人権教育研究推進事業	23万円
		公共施設消毒事業	106万7千円
人件費	521万7千円		
公共下水道事業特別会計 (第1号)	220万円	川越排水機場1号自動除塵機修繕費	220万円

常任委員会

Q&A

総務建設常任委員会

◎ 令和3年度川越町一般会計補正予算(第1号)

Q 人件費の時間外勤務手当で、健康推進課が勤務時間をオーバーしているのではないかと、把握しているのか。

A 過重労働にならないように十分配慮を。

Q 45時間外労働時間を働き方改革の中で月間45時間を目標としている。

A ワクチン接種に関して、土日があることで時間外が増える。平日に代休が取れるようシフトを組んだり、他の課の職員も動員するなどの方法を進めている。

Q 中旬、月末に勤務時間を共有し、分散できるか検討している。

A 過重労働にならないよう念頭におきながら努めていく。

◎ 令和3年度川越町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

Q 修理は川越の排水機場か。

A 川越排水機場の除塵機。

◎ 押印を求める手続の見直しのための関係条例の整理に関する条例の制定について

Q 押印の省略を求める手続、今後もっと拡大していく予定は。

A 今回提案した条例はこれ以上拡大の余地はない。これ以外の規則等については先行して省略している。国、県の手続きについては、見直しに併せて今後対応していかねばならない。

<< 次ページへ続く >>

第2回 6月定例会

令和3年第2回定例会は、6月8日から18日までの11日間の会期で行われた。初日は、8人の議員が町長、教育長に対して一般質問を行い、続いて町長より議案11件の提案と、1件の発議があり、審議後、6件を原案可決、承認した。議案6件は、各委員会に付託され、審査することとなった。最終日には、各委員会に付託された案件を全て原案可決した。

議案のあらまし(全会一致)・議決結果

※付託先欄 (総)…総務建設常任委員会 (教)…教育民生常任委員会 (即)…本会議即決

区分	議案番号	議案名	付託先	議決結果
補正予算	令和3年度 議案第32号	一般会計補正予算(第1号)	総務	可決
	議案第33号	公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	総務	可決
	議案第28号	監査委員の選任について	即決	同意
その他	議案第29号	工事請負契約の締結について	即決	可決
	議案第30号	工事請負契約の締結について	即決	可決
	議案第31号	工事請負契約の締結について	即決	可決
	議案第35号	川越町手数料徴収条例の一部改正について	総務	可決
条例改正等	議案第36号	川越町国民健康保険税条例の一部改正について	教育	可決
	議案第37号	川越町介護保険条例の一部改正について	教育	可決
	議案第38号	三重県市町公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び三重県市町公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について	即決	可決
報告	報告第4号	例月出納検査の結果報告について	—	—

常任委員会

Q&A

◎ 川越町手数料徴収条例
 Q マイナンバーの交付枚数は。
 A 5月31日現在、交付枚数は4,973枚交付している。率にして32.66%。

❖ 教育民生常任委員会
 ◎ 令和3年度川越町一般会計補正予算(第1号)
 Q 子育て世帯生活支援特別給付金、低所得者の基準は、また件数は。
 A 住民税の均等割りが非課税の世帯が対象で、件数の見込みは国から示された305人を見込んでいます。

Q ワクチン接種に係る報償費の金額は。
 A 医師は1時間あたり1万4千円、看護師は1時間あたり5千円。

Q 令和3年度、人権教育研究指定校に指定されたが内容は。
 A 令和3年度、人権教育研究指定校に指定されたが内容は。

Q 教育の一環としてやることは理解できるが、県の実績作りのためではないか。
 A 県の人権教育課はこの事業だけでなく、もっと広域の事業もやっている。他の事業もしているため、継続して複数の学校を回っている。そのため形だけのものではないと理解している。

Q 県内中学校は何校指定されているのか。
 A 今年度は中学校1校、小学校1校指定されている。

◎ 国民健康保険条例の一部改正について
 Q 収入の一定程度の減少とはどれくらいか。
 A 前年の事業収入から10分の3以上減少したものだ。

◎ 介護保険条例の一部改正について
 Q 減免措置の内容は。
 A 前年の合計所得金額により分かれており、前年の合計所得金額が210万円以下の場合、減免対象となった保険料の全額が減免。210万円を超える場合は減免対象となった保険料の10分の8が減免される。

◇ 審査の内容及び結果
 各委員会に付託された案件は、慎重審査を行い、全てを原案のとおり可決すべきものと決した。

モニターの皆さまからのご意見

施政方針について
色分けして分かりやすいレイアウトだと思います。

議決結果・あらしについて
議決結果の欄に反対理由を明記していただけて町民の方もなぜ反対という部分は共有できたと思います。

令和3年の予算・注目事業について
シンプルで色分けして分かりやすい反面、言葉が無いので事業内容の事や予算の配分の必要性が表だけだと分かりにくい部分があるかも。

補正予算の概要、常任委員会Q&Aについて
・身近な内容なので興味を持って読みました。分かりやすい聞きなれないところには説明があり、とても良い。
・7ページの補正予算の概要と5ページの令和2年度補正予算を見比べると議案の番号が違っている。

一般質問について
毎回このページは議員さんの考え方がよく分かり良いです。

予算委員会Q&Aについて
・どれも興味深かった
・パッと見が硬くてそれだけで読んでもらえないということもありそうです。

7ページの号数は議案番号ではなく、補正の回数を表すものでした。誤解を生み易い表現の改善を目指します。

臨時議会について
様々な声が川越に響くのを期待しています。

表紙について
とてもきれいでしたが親しみやすさがほしいですね。

編集レイアウトについて
・全体的にまだ堅いかな。
・程良く間隔があり、色や文字の太さで見やすい工夫がされていて良いと思います。

モニターの皆さまからのご意見について
・他のモニターさんの意見を聞け、良いですが1ページも使う必要は無いように思います。
・私たちモニターの見聞集約ありがとうございます。この活動を通じてふるさと川越の事や川越町内でどのような活動をされているのか、皆様と共有していることが嬉しく思います。

まちの元気なひと・町の話について
沢山の人が町のために町民のために活動してくださっているんだと改めて感謝の気持ちが湧いてきました。

6月定例会一般質問

※ 一般質問とは…町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告・説明を求め町政運営が適切かチェックするもの

8人の議員

こしごが聞きたい

◎ 森 英郎 議員 ……6

○ 新たな国民健康保険制度下における当町の国保財政の現状は

◎ 早川 茂樹 議員 ……7

○ 町内の中小企業・小規模事業者に対し、
 コロナウイルス感染症対策の強化をする考えは
 ○ コロナウイルスワクチン接種を促進するための施策は

◎ 柳川 平和 議員 ……8

○ 防災担当監職をなくした理由は

◎ 安藤 邦晃 議員 ……9

○ 中学校建て替えのスケジュールは

◎ 伊藤 勝也 議員 ……10

○ コロナ禍による少子化の加速を防ぐため、
 子育て世代に経済的支援の拡充を

◎ 杉本 雅照 議員 ……11

○ 避難所における非常電源に発電機以外の電源確保は
 ○ 高齢者向けワクチン接種2回目の終了見込は

◎ 松岡 正敬 議員 ……12

○ 子ども家庭課について相談体制を含めてどのように運営していくのか
 ○ 福祉、保健、教育とどのように連携していくのか
 ○ 新型コロナワクチンの集団接種における余剰ワクチンの数と対象者は

◎ 片山 庄平 議員 ……13

○ 員弁川・朝明川河口付近の海岸堤防の耐震性は
 ○ 川越緑地公園前のパラペットによる嵩上げは
 ○ 朝明川宅地側堤防下部玉石手積み部分老朽化に対する進捗状況は

新たな国民健康保険制度下における 当町の国保財政の現状は

財政安定化に向けて取り組みを行っており 赤字解消が進んでいると考えている(町長)



森 英郎 議員

これまで各市町それぞれで運営されてきた国民健康保険事業が制度の安定化を目的に平成30年4月から県に設けられた特別会計で一元的財政運営されている。川越町は決算赤字団体であり、令和5年度末までに赤字解消しなければならぬが、令和3年度は国民健康保険事業費納付金の減少見込みにより保険税の据え置きを検討している

問 令和3年度の保険税の引上げをしないのはなぜか。

答 町長 県算定では、前期高齢者交付金が前年度に比べ約17億円増加したことや決算余剰金を約7億円活用したこと

により、当町においても前年度に比べ約3,200万円減の約3,800万円となり、これにより、令和3年度末では赤字額は解消され、一時的に黒字へ転換するものと予測し、保険税を据え置いた。

問 保険税の引上げをしない場合、令和4年、5年度には、しわ寄せが懸念されるか。

答 町長 これまで赤字解消が順調に推移してきたこと及び被保険者数が減少傾向にあるため、納付金についても減少することが見込まれる。しわ寄せになる可能性は低いと考える。

問 当町の国保財政の現状と課題は。

答 町長 国保財政の運営面では、保険税の見直しや未収金対策の強化、保険者努力支援制度への対応等、財政安定化に向けた取り組みを行っており、赤字解消が進んでいると考える。

問 保険税のあり方について、4方式のうち資産割についてどのようになっているか。

答 町長 資産割のメリットは、所得割の税率を抑え、固定資産を保持しない低所得者の負担が緩和できる。デメリットは、居住用資産等の収益性のない土地家屋の固定資産に賦課される特徴がある。北勢管内では3方式が4市、当町を含めた4方式は1市5町となっている。

① 保険料(税)の決め方

保険料(税)は、その年の医療費などがどのくらいになるかを予測して、そのうち保険料(税)でまかなう分を次の項目に分けて、それぞれについて負担額が計算されます。

所得割	加入者の所得に応じて計算する
資産割	加入者の資産に応じて計算する
均等割	加入者数に応じて計算する
平等割	一世帯にいくらかと計算する

再 低所得者の保険料負担の軽減

答 町民保険課長 令和2年度における当町への交付額は813万9千円で、評価点数は995点満点中、626点で、29市町中1位の評価点数を獲得することができた。

再 保険者努力支援制度について、国が定める事業の取組状況に応じて交付額が加算されると聞いている。当町の交付額は。

対策を目的として、均等割額及び平等割額の2割、5割、7割が軽減されていると思うが、それぞれの構成内容は。

答 町民保険課長 令和3年3月31日現在で被保険者数は、2,390人、そのうち2割軽減は248人の10.4%、5割軽減は371人の15.5%、7割軽減は456人の19.1%となっており、あわせて1,075人の45.0%に対して軽減を行っている。

再 保険税収入のうち、資産割の収入額はどれくらいあるのか。

答 町民保険課長 資産割による収入見込み額は約2,700万円、約10.6%を占めている。



早川 茂樹 議員

町内の中小企業・小規模事業者に対し、 コロナウイルス感染症対策の強化をする考えは

中小企業・小規模事業者を取り巻く状況を注視し、 必要な支援策を検討していく(町長)

問 四日市市は、議所と連携し、対面で接客を伴うサービス提供をしている中小企業・小規模事業者に対して感染症の拡大防止策を講じている。内容は、国が定めるガイドラインを踏まえて実施する感染症対策のうち、接客に関する消耗品費を最大で10万円分を2回まで、合計で最大20万円の枠で活用でき、市が経費の5分の4を支援するというものだ。加えて、テナント賃料の2分の1を支援することも開始した。当町でも、このような施策は非常に有効だと考えるが、今後町内の事業者に対するコロナウイルスの感染拡大防止対策や支援策を強化する考えは。

答 町長 今後も朝明商工会と連携しながら、中小企業・小規模事業者を取り巻く状況を注視し、必要な支援策を検討していく。

コロナウイルスワクチン接種を 促進するための施策は

各医療機関での個別接種を開始すると共に、 ワクチン接種の効果について正しい情報提供 に努め接種率向上に努める(町長)

問 政府は、高齢者に向けてのコロナウイルスワクチン接種を令和3年7月までに完了するよう自治体に働きかけている。当町も接種に向けての準備は進んでいるが、一方でワクチン接種による副反応を気にしてワクチンを打ちたくないという声があるのを見逃せない。集団免疫を造る上で一定数のワクチン接種が必要な中、積極的に接種を呼びかける手立てが必要と考えるが、当町として接種率向上のための施策はあるのか。

答 町長 各医療機関での個別接種を開始すると共に、ワクチン接種の効果について正しい情報提供と接種率向上に努める。

再 接種会場まで移動支援を受けられない高齢者に対する支援策は。

再 働き手の多い工業団地や、今後広がるであろう中学校での集団接種の可能性は。

答 健康推進課長 社会福祉協議会とも協議をし、支援策を検討する。

答 健康推進課長 国の動向を注視しながら、効率的な方法を検討していく。

再 今後働く若年層に対応するために接種時間を延長する考えは。

答 健康推進課長 接種状況を見ながら四日市医師会と必要性を検討していく。

再 接種会場や打ち手を増やすことで接種率を高めることは。

答 健康推進課長 効率や安全性の問題があり考えていない。



中学校建て替えのスケジュールは

令和8年度末ないし9年度当初の竣工予定(教育長)



安藤 邦晃 議員



答 教育長
議会から教育民生常任委員長、学校側から中学校校長、中学校PTA代表及び町PTA連絡協議会代表、庁内から関連課長4名、教育長の計9名を考えている。

問 今年度、中学校整備基本構想検討委員会が設置されるが、メンバーは何かで、人選は。

答 教育長
今年度中に中学校整備基本構想を策定するとともに、建設工事設計業務委託に係る業者の選定方法を確定し、今年度末ないし来年度当初に建設工事設計業務委託に係る業者の選定を実施したい。業者の確定後は、基本設計に1年弱、実施設計に1年強、仮設校舎建設工事に1年弱、既存校舎解体工事及び新校舎建設工事に2年強、それぞれ年数を要するものと考えている。これらの年数を勘案すると新校舎の竣工は令和8年度末ないし9年度当初になると思われる。

再 今後の中学校建て替えのスケジュールは。



再 仮設校舎の場所は。

再 仮設校舎で3年間を過ごす生徒への配慮、対策は。

答 学校教育課長
生徒の教育環境が近場で、出来る限り確保できるよう、旧役場跡地に設置したいと考えている。

再 仮設校舎に給食の調理場は設けるのか。



再 仮設校舎で3年間を過ごす生徒への配慮、対策は。



柳川 平和 議員

防災担当監職をなくした理由は

安全・安心なまちづくりを主な業務とする安全環境課を置いた(町長)

問 当町は、2016年に南海トラフ地震防災対策推進地域、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に指定されている。そして2018年1月に南海トラフ地震が防災する確率が改正され、30年以内にマグニチュード8.9が起きる確率が、70%程度から70%、80%に引き上げられた。

再 今年5月20日に災害対策基本法が改正され施行された。避難勧告がなくなつて避難指示になった。新型コロナの中で、新しく避難体制の計画を練っているのか。

再 当町は伊勢湾台風以来60年災害が起つていない。自分は大丈夫だという正常性バイアスの中で防災を軽視していませんか。安全環境課を作ったときになぜ、防災担当監を置かなかつたのか。

再 安全環境課というのは、以前の環境交通課の中に総務課にあつた消防、水防、防災が入つたという形ではないか。

問 当町は災害には大変脆弱だと思ふ。そうした中で常設の防災担当監がいて指導力を発揮するべきではないか。

答 町長
第7次川越町総合計画のスタートに合わせて組織改編した。その一つとして防災・減災対策、そして町民ニーズが高い防災対策や交通安全対策など、国民の暮らしを守る安全・安心なまちづくりに係る業務を主に担う課として安全環境課を設置した。その課のトップである課長が業務を担うものとして、その管理下に6名の職員を配置し施策の推進を図ることとした。

再 総務課では財政、人事、行政などの多種多様な業務の一つとして消防、防災があつた。今回は、安全環境課として、防犯など町民を守ることを業務とした課を設置した。そうした課のトップとして課長がいるのか。

再 安全環境課とあえて防災だけ特化した中で防災担当監を置くのではなく、限られた人材の中で効率的、機能的な業務体制として考えている。

再 各課が持っている仕事量、残業量を参考にして今回、安全環境課を作った。今後当町の状況を見ながら、防災の専門的なノウハウを持った職員を置く必要性も考えていかなければいけないと思つている。



再 町民に直接かわりのある安心・安全を一本化したという考え方だ。中に入ったということではない。

再 町民に直接かわりのある安心・安全を一本化したという考え方だ。中に入ったということではない。

避難所における非常電源に 発電機以外の電源確保は

故障や騒音が少ない、電源や充電装置などの 方法も検討していく(町長)



杉本 雅照 議員

問 各地区には災害時の非常電源に発電機を配備しているが、故障や騒音が少ない電源や充電装置などの方法も検討していくか。

答 町長 各地区には、災害時の停電対策として、小型発電機とポータブル発電機、照明器具を配備し、災害時の非常用照明などに使用するものとして、既存の発電機との併用や災害時の利便性、故障や騒音が少ないポータブル電源や充電用ソーラーパネルなどの方法も検討しながら避難所生活に必要な電源確保を考えていく。

問 災害時の非常電源に発電機を配備しているが、故障や燃料の供給が途絶えた場合でも、最低限の電源確保ができるポータブル発電と充電に必要な折り畳めるソーラーパネルが必要と考えるが、町の考えは。

答 町長 各地区には、災害時の非常電源に発電機を配備しているが、故障や燃料の供給が途絶えた場合でも、最低限の電源確保ができるポータブル発電と充電に必要な折り畳めるソーラーパネルが必要と考えるが、町の考えは。



ポータブル電源とソーラーパネル

問 個別受信機の緊急放送と災害情報のメール配信があるが、スマートフォン等の普及率が約90%の今、アプリを使った町独自のアラート配信は。

答 町長 当町では、災害時などの緊急情報を防災行政無線個別受信機やメール配信サービス、町ホームページなど複数の情報媒体により迅速で正確に情報を発信し、受信できる状況にあることから、現在のところ考えていないが、急速に

問 個別受信機の緊急放送と災害情報のメール配信があるが、スマートフォン等の普及率が約90%の今、アプリを使った町独自のアラート配信は。

答 町長 当町では、災害時などの緊急情報を防災行政無線個別受信機やメール配信サービス、町ホームページなど複数の情報媒体により迅速で正確に情報を発信し、受信できる状況にあることから、現在のところ考えていないが、急速に

再 現在運用している個別受信機やメール配信で発信しているが、急速に進んでいるICT技術も踏まえながら、次期情報伝達手段として考えていくという理解で良いか。

答 町長 現在運用している個別受信機やメール配信で発信しているが、急速に進んでいるICT技術も踏まえながら、次期情報伝達手段として考えていくという理解で良いか。

普及したスマートフォンは、普段の生活に欠かせないものとなっており、町が運用している個別受信機に代わるものと考えている。急速に進んでいるICT技術に注視しながら、Sアラート※も含め、様々な情報伝達手段も検討していく。

※Sアラートとは 四日市市公式の防災情報伝達アプリで四日市市防災行政無線(固定系)から放送する内容を、音声や文字で所有のスマートフォン等で受け取ることができる。

高齢者向けワクチン接種 2回目の終了見込は

7月末までに接種が完了する予定(町長)

問 コロナワクチン高齢者向け接種の2回目の終了時期の見込みは。

答 健康推進課長 65歳以上の高齢者の方の次は、国の接種順位に従い、集団接種において、64歳以下で基礎疾患を持っている方を対象に接種を予定している。

問 コロナワクチン高齢者向け接種の2回目の終了時期の見込みは。

答 町長 安全環境課長 今後は新たな情報伝達手段として検討していきたいと考えている。

再 高齢者が終わった後の接種予定は。

答 町長 接種対象となる一般高齢者数は、高齢者施設への入所者を除き2,899名。接種計画は、1日最大360名の集団接種を見込んでおり、7月末までに接種が完了する予定。また、6月14日からの個別接種を併せると、接種終了日は一定の短縮が見込まれる。



伊藤 勝也 議員

コロナ禍による少子化の加速を防ぐため、 子育て世代に経済的支援の拡充を

医療費については18才の年度末まで実施の方向で 検討する。給食費の無償化や負担軽減は現時点では 考えていない(町長)

問 18才の年度末まで医療費無償化する財源はどれほど必要か。

答 町長 16才から18才まで年度あたり900万円程度が見込まれる。

問 18才の年度末まで医療費無償化する財源はどれほど必要か。

答 町長 入院分と通院分では松阪市、熊野市、御浜町、紀宝町、大紀町、南伊勢町の2市4町。入院分のみ実施しているのは紀北町。所得制限を設けていないのは、紀宝町、大紀町、南伊勢町の3町。

再 18才の年度末までの医療費無償化実施は。

答 町長 子育て世帯を支援することにより定住に繋がることも考えられるので、18才の年度末までの拡大については、検討をしていきたい。

問 保育園を含む食無償化又は負担軽減する考えは。

答 町長 現時点では考えていない。

問 保育園を含む食無償化又は負担軽減する考えは。

答 町長 現時点では考えていない。

再 18才の年度末までの拡大は、実施を前提に検討すると理解していいか。

答 町長 子育て世帯を支援することにより定住に繋がることも考えられるので、18才の年度末までの拡大については、検討をしていきたい。

再 18才の年度末までの医療費無償化実施は。

答 町長 子育て世帯を支援することにより定住に繋がることも考えられるので、18才の年度末までの拡大については、検討をしていきたい。

問 全国学校給食無償化実施状況調査で、506の自治体が何らかの形で援助しており、コロナ禍で非常に厳しい思いをしている家庭も見えるので再度伺う。

答 教育長 慎重に、周りの状況も見ながら考えていきたい。

問 全国学校給食無償化実施状況調査で、506の自治体が何らかの形で援助しており、コロナ禍で非常に厳しい思いをしている家庭も見えるので再度伺う。

答 教育長 慎重に、周りの状況も見ながら考えていきたい。

再 就学援助制度の対象外となる世帯では給食費の負担が増加しており、子どもを「国の宝」と言うが給食費に関して公的援助があってもよいのでは。

答 学校教育課長 経済的に厳しく、支援が必要な家庭に対し、手厚く支援をしていく考えでいる。

全国市区町村の実施状況(子ども医療費無償化)

平成31年4月1日現在

対象年齢	通院	入院
実施市区町村数 計	1,741	1,741
就学前	66	6
8才年度末	2	0
9才年度末	16	8
12才年度末	72	41
15才年度末	923	968
18才年度末	659	715
20才年度末	2	2
22才年度末	1	1

所得制限なし 1,492 自己負担なし 1,497
所得制限あり 249 自己負担あり 244
※厚生労働省「乳幼児等に係る医療費の援助についての調査」より抜粋



員弁川・朝明川河口付近の海岸堤防の耐震性は

今年度より詳細な調査検討実施、対策が必要となれば事業化へ(町長)



片山 庄平 議員

問 員弁川・朝明川河口付近の海岸堤防の耐震性は。

答 町長 簡易耐震調査によると朝明川河口付近における海岸堤防の液状化の可能性が高い。今年度より朝明川海岸堤防の耐震性について詳細な調査検討を実施。耐震対策が必要となれば事業化を進める。

再 員弁川河口付近の海岸堤防の耐震性は。

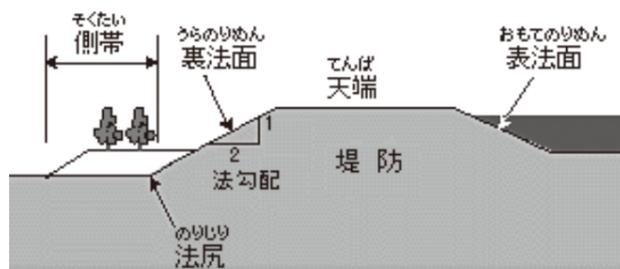
答 産業建設課長 朝明川河口付近の海岸堤防の方が液状化しやすい結果のため朝明川より進める。員弁川河口付近の海岸堤防についても重要。当町としても三重県に早期着手するように要望していく。

問 川越緑地公園前のパラペットによる嵩上げは

川越緑地公園前のパラペットによる嵩上げは

直接水域に面していない状況により朝明川河口部海岸堤防の耐震対策を優先(町長)

問 川越緑地公園のパラペットの嵩上げが未着手となっているように見えるが整備予定は。



答 町長 川越緑地公園前は川越火力発電所が立地しており直接水域に面していない状況により、県としては朝明川河口部海岸堤防の耐震対策を優先に進める。また、水域に面した川越排水機場排水路及び朝明左岸部の堤防嵩上げ工事は実施済。

朝明川宅地側堤防下部玉石手積み部分老朽化に対する進捗状況は

令和3年度に一部分について補修工事実施予定(町長)



南福崎の玉石手積み部分

問 何度も一般質問しているが朝明川宅地側堤防下部の玉石手積み部分の老朽化に対する進捗状況は。

答 町長

令和3年度にて法尻玉石積の一部分について補修工事を実施予定、また河川整備計画に基づく河川改修として国道1号線より近鉄線までの区間の設計を予定、朝明川計画断面の確保を最優先として事業を進める。

子ども家庭課について相談体制を含めてどのように運営していくのか

全ての子どもとその家庭等の福祉に関する実状把握、情報提供並びに相談対応及び調査、指導を行う(町長)



松岡 正敬 議員

問 子ども家庭課について相談体制を含めどのように運営していくのか。

答 町長 全ての子どもとその家庭等の福祉に関する実状の把握、情報提供並びに相談対応及び調査・指導を行うため、保育士、保健師、臨床心理士など専門知識を有する職員を配置し、体制を整えている。これらの職員が中心となり全ての子どもとその家庭等に対して、横断的な支援が行えるよう努めていく。



福祉、保健、教育とどのように連携していくのか

相談内容に応じて定期的、臨時的に担当者による会議を開催する(町長)

問 福祉、保健、教育とどのように連携していくのか。

答 町長 保健、発達、教育、生活困窮などの相談内容に応じて、その情報や支援方法などの共有を行うため、定期的、臨時的に担当者による会議を開催することで連携を図っていく。

問 親のサポートはどこが受け持つのか。

答 町長 妊娠、出産、育児等の母子保健分野の一般的な相談は健康推進課。発達支援や療育分野、養育困難な状況や子どもに対する虐待に関する相談、子どもの自立など幅広い家庭全般の相談であれば、子ども家庭課で行う。

子どもに対する虐待やDVの危険があるケース、特定妊婦への支援については、要保護児童等として、より重点的な支援を行うよう、児童相談所や警察なども関係機関に加え、連携を行っている。

新型コロナワクチンの集団接種における余剰ワクチンの数と対象者は

6回の接種の間15本の余剰ワクチンが発生した(健康推進課長)

問 新型コロナワクチン接種について突然のキャンセル等でワクチンが余り廃棄してしまう事例が見受けられるが、川越町として対策や、ルールは考えてあるか。

再 今までの集団接種における余剰ワクチンの数と対象者は。

答 健康推進課長 5月27日から6月6日の間で6回の接種が終了し、この間の余剰ワクチンは15本。健康推進課の看護職に11本、社会福祉協議会のデイサービスに2本、保育士に2本利用。

答 町長 ワクチン接種に係る健康推進課に所属する看護師、保健師などの看護職並びに事務職、社会福祉協議会の職員、中でもヘルパーやデイサービス職員など、重症化しやすい高齢者に接する職員、園児や保護者への影響が大きい保育士などを対象と考えている。

まちの元気な人

給食ボランティア カトレア



私たちは、先輩方から続いている食事作りボランティアの会で、平成9年から「カトレア」として活動しています。昨今のコロナ禍より前には、町社会福祉協議会の実施するひとり暮らし高齢者交流会や高齢者世帯交流会へ介護予防事業、地域の子どもたちのボランティア教室等にて昼食やお菓子づくりをしていました。旬の物を取り入れ栄養バランスの良いもの、季節感のあるもの、そして目でも楽しめる彩りを心がけて

います。気づけば、カトレアを結成し、まもなく四半世紀。メンバーが活動を始めたきっかけは「地域に馴染みたい」「料理が好き」「誘われて軽い気持ちで」等様々ですが、気軽に集まれる関係性だからこそ活動が長く続いています。今は活動を控えています、グループの定例会では話も笑いも尽きません。皆さんに「美味しい！」と言っていたのは、仲の良さが味に出ているのかもしれないですね。お揃いの赤いエプロンをつけて活動再開できる日を心待ちにしています。

川越音頭保存会



私たちは川越音頭保存会は、平成6年の「まつり博・三重」で、女性会が川越音頭を披露したことをきっかけに、平成8年に川越音頭保存会として、60名でスタートしました。今日まで、町内外数多くのイベントに参加させて頂きました。中でも郡上踊り保存会さんと交流した折には、会員皆の心を一つに、きわめる美しさに感動でした。

主な活動の場としては、ふれあい祭、町民運動会、朝日町サマーフェスタ、老人福祉施設慰問、南北小学校での指導などがあり、小学校の先生からは「地域での関わりが希薄な中、保存会さんに会えるのを子どもたちが楽しみにしています」と言っていたとき、地域・子どもたちに伝える喜びを感じながら、楽しく活動しています。今後、みなさんの応援をいただきながら、川越音頭を未来へ伝えていきたいと思っています。練習日は、第3金曜日です。一緒にいい汗をかいて踊りませんか!! 興味のある方は、生涯学習課までお声がけください。
会長 川村節子(記)

寺本清春議長、三重県町村議会議長会会長に就任



令和3年7月12日に開催された三重県町村議会議長会理事会において、現会長の退任に伴う後任の会長を選任する選挙で、寺本清春議長が会長に選任されました。

就任にあたり、寺本議長は「県内15町の議会の声を県政・国政に反映させることにより地域の振興を図り、地方自治の発展に向け取り組んでいく。」と決意を述べられております。川越町議会の代表として、また三重県町村議会の代表として、ご活躍いただけるよう、議員一同しっかりバックアップを行い、よりよい川越町を作るため、協力していければと考えています。

編集後記

コロナ禍で閉じこもり生活が続いていますが、町内で6月上旬、ゲンジボタルが幻想的な光を放ち、闇夜を飛び交う姿に癒されました。きれいな水や環境を必要とする螢は、自然のバロメーターとも称されています。住宅地で共存している螢を大切に見守っていきたくですね。
寺本由美(記)

今回より新広報委員で議会だよりを編集させていただきます。町民の皆さまやモニターの皆さまの意見を活かし、読みやすい紙面づくりに心掛けますのでよろしくお願います。

- 新広報委員メンバー
- 委員長 早川茂樹
 - 委員 寺本由美
 - 副委員長 柳川平和
 - 委員 森 英郎
 - 委員 山下裕矢
 - 委員 早川光男

お知らせ 令和3年 第3回 定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
8/29	30	31	9/1	2	3 本会議(開会)	4
5	6	7 午前 総務建設常任委員会 午後 教育民生常任委員会	8	9	10	11
12	13	14 決算特別委員会	15	16	17 本会議(閉会)	18

傍聴することで町政への知識を深め、町議会の活動方針を知ることができます。(現在コロナ対策として、傍聴人数の制限を行っています。)また、本会議当日は、役場1階ロビーのテレビにて、議会の模様をご覧いただけます。町のホームページでは、過去の会議録(本会議のみ)が閲覧できます。